

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



先々月号(2014年11月号)に続いて、コモンズ30ファンドのお話です。今回は、30ファンドの長期集中投資という運用スタイルを著名投資家であるウォーレン・バフェット氏の考えを引用し、「進化」を続けられる“強い企業”が投資対象になっていることを説明しました。今回は、その投資対象の特徴をご紹介します。

近年のグローバル化の進展は、投資においても重要な視点になっています。代表的な事例として、食品・飲料ブランドで知られるスイス企業のネスレは、世界140カ国でビジネスを展開し、売上高約9兆7700億円、営業利益で約1兆4800億円、社員数33万人(2013年、企業HPより)を誇る世界最大の食品メーカーです。また、ネスレの売上げの約98%は、スイス以外での売上ですので、まさにグローバル企業です。

では、スイスの山間部に住む方がネスレに投資するとどのような効果が得られるでしょう。ネスレの事業に投資をするわけですから、その投資資金は事業を通して世界中を飛び回り、その果実としてスイスの家計に戻ってきます。つまりグローバル企業のネスレを通して、家計もグローバル化出来るわけです。こうしたグローバル企業は、為替変動や世界景気の変動への対応力も相対的に高く、人材のダイバーシティやガバナンス面などでも先進的な企業が多いのが特徴です。

渋澤と伊井の「今月の想い」

つまり、個人投資家自身が、為替や世界景気、企業体質などに神経質になって売買の投資判断をするかわりに、企業がこうした変動要因はコントロールしてくれるとも言えます。

コモンズ30ファンドの投資先には、日本を代表するグローバル企業及びその予備軍が多く含まれています。2015年1月現在の投資先29社のうち18社で海外売上高比率が50%を超え、そのうち10社が70%を超えています(ホンダ、日揮、ディスコ、マキタ、コマツ、シスメックスなど)。こうした企業は、前述のネスレ同様に、日本固有の課題を乗り越えて世界で活躍し、家計にその果実をもたらしてくれることでしょう。グローバルに戦える“強い企業”への投資は、30社程度に厳選しているからこそ実現できる特徴です。グローバル企業を通じた家計のグローバル化を、コモンズ30ファンドで実現しませんか?



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2015年1月30日付)

基準価額	21,826円
純資産総額	5,733百万円
受益権総口数	2,626百万口

※純資産総額のグラフは7ページ参照

基準価額（税引前分配金を再投資したものとして算出）の騰落率

(2015年1月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
1.63%	9.12%	14.06%	21.16%	94.44%	130.09%

分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円

投資行動とパフォーマンス（組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります）

◎1月の組入銘柄（組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無）

1月末の組入銘柄は、前月と同様に29銘柄となりました。30ファンド「投資委員会」において、運用部は前月に引き続き新規買付候補1銘柄と全売却候補1銘柄を提案しました。全ての提案銘柄について活発な議論が行われましたが、継続審議となっています。

◎1月のポートフォリオの構成比（株式組入比率）

1月末の株式組入比率は99.1%となり、残り0.9%程度はキャッシュを持っています。月を通して99%前後で推移しました。

◎1月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「ヤマトホールディングス」、「資生堂」、「クラレ」、「ダイキン工業」、「味の素」の5社です。主な投資行動としては、株価下落によって組入比率3.3%以下となった銘柄を中心に買付けするなどのトリミング（組入比率の調整）を行いました。

◎1月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

1月のファンド月間リターンは1.63%の上昇となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは0.54%の上昇となっています。ファンドの月間リターンがTOPIXを上回った要因は、「エーザイ」、「ユニ・チャーム」、「資生堂」などが大きく上昇したためです。なお1月末で投資している29銘柄の内、月次株価騰落率がプラスとなったのは13銘柄、マイナスとなったのは16銘柄です。

◎運用・調査体制について

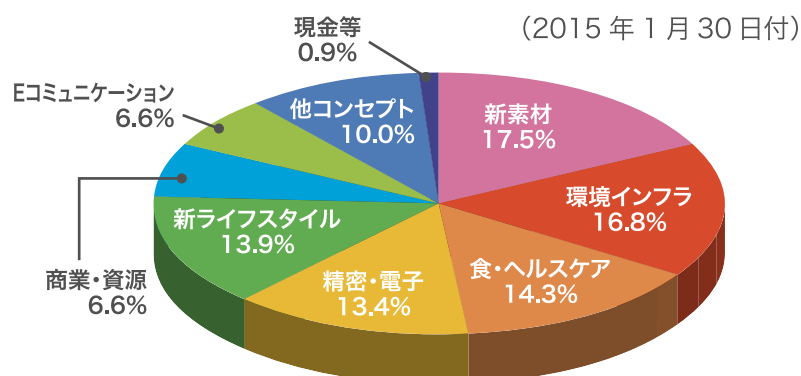
是非、8ページ目をご確認下さい。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	99.1%	▲0.4%
現金等	0.9%	+0.4%
構成銘柄	29社	±0社

未来コンセプト別構成比



※未来コンセプトは全10種類。詳細は8ページ参照

組入上位10銘柄

(2015年1月30日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
エーザイ [4523]	食・ヘルスケア	世界的な競争力のある創薬メーカーです。企業理念の定款への記載や、役員選任理由を明確にした200ページの株主総会招集通知の作成などガバナンスの基本観がともしっかりしています。
ヤマトHD [9064]	新ライフスタイル	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ。大型物流拠点を構築、電子商取引業者からの需要、B2B(企業間)の物流需要の取り込みなど総合物流企業へと変貌していきます。国内の当日配送エリアは拡大の方向、アジアへの生鮮食品の輸出増加なども期待されます。
資生堂 [4911]	新ライフスタイル	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
旭化成 [3407]	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
クラレ [3405]	新素材	製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポリアルフィルム、自動車用ガソリントankに用いられるエパールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。
日東電工 [6988]	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
ダイキン工業 [6367]	環境インフラ	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメンテナンスを絡めた総合力も抜群です。
味の素 [2802]	食・ヘルスケア	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ！

1月はエーザイの株価が12月末比で26%上昇と大幅高、コモンズ30ファンドのなかで最も上昇しました。

株価上昇の理由は、米・製薬大手と提携して開発を進めているアルツハイマー型認知症治療薬や自社創薬の甲状腺がん治療薬「レンバチニブ」などへの大きな期待です。

エーザイは、パイプラインにやや不安感があり、税引前利益で2012年3月期から減益基調が続いています。しかし、新薬発売となれば、業績トレンドを一変させる可能性があります。製薬会社では、特に新薬の開発進展が株式市場にインパクトを与えます。

1月30日12時半に発表した決算でも、通期の税引前利益見通しを大幅下方修正するなど足元の業績はネガティブでしたが、株価終値は前日比5%超上昇しました。同日、会社側は「レンバチニブ」の腎細胞がんを対象としたフェーズ2試験(少数の患者を対象に、同意のうえで治験薬の有効性と安全性を調べる試験)で主要項目を達成したというポジティブな材料をリリースしています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

企業との対話

◎コモンズ30塾『女性の活躍セミナー』コモンズ30ファンド投資先企業「セブン&アイHD」から学ぶ

1月28日(水)に開催いたしましたコモンズ30塾『女性の活躍セミナー』では、セブン&アイHDよりダイバーシティ推進プロジェクトリーダーの藤本圭子さまをお招きして、女性も男性も働き方が多様になる中で会社をどのようにマネージするのか、興味深いお話をお伺いしました。

会場から次々と寄せられる質問にも真摯にそして率直にお応えいただき、参加いただいた皆様の満足度は大変高いものとなりました。

「現場の現実をしっかりと話してくださり、学びとなりました」(40代女性)
「ダイバーシティを本当に大切に考えているなと質問の回答から感じられました」(30代男性)。



今回は参加者の方々にもグループ別にディスカッションをしていただいたのですが、その中には大学生の姿もありました。「貴重なお話をたくさん伺うことができ、疑問にも丁寧にお答えいただきまして、とても感謝しております。特に、子育てをする女性の活躍に必要なのは整備された制度以上に、その人自身の意識や周りの人が気に掛けることではないか、というお話が深く印象に残りました」との感想もいただき、これから社会に羽ばたいていく学生さんにとっても貴重な経験となったようです。

コモンズ30ファンドでは、ダイバーシティの推進が企業の発展、ひいては企業価値の向上につながると判断して投資をしているのですが、こうした対話を通じて、その確信を深めることも出来たように思います。

藤本様、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

当日の様子は弊社Facebookや渋澤のブログでも紹介しております。ぜひご覧下さい。

Facebook

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.872467662775241.1073741846.188704644484883&type=1>

渋澤のブログ

<http://alt-talk.cocolog-nifty.com/alternative/2015/01/post-5d35.html>

メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
1月1日	日経新聞	特集16面 「稼ぐ」に「ザ・2020ビジョン」と糸島を紹介いただきました
1月5日	日経CNBC	朝エクスプレスに渋澤が出演いたしました
1月5日	日経電子版	「株価伸び悩むリクルート、海外M&Aの成果いつ」で糸島がコメントしました
1月15日	日経DUAL	「渋澤健 チェンジメーカーの7つの感情」の連載がスタートしました
1月19日	日経CNBC	朝エクスプレス 「マーケットコロンブス」に糸島が出演しました
1月19日	日経新聞	5面 地銀向けファンド開発で「コモンズ30+しずぎんファンド」が取り上げられました
1月18日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言に「投資のハードル下げ、積立金額より企業と対話」と題し、渋澤が寄稿しました
1月25日	日経新聞	13面 「日曜に考える 市場アウトルック」に糸島のコメントが掲載されました
1月26日	日経CNBC	「NEWS CORE 日経ヴェリタストーク」に渋澤が出演しました
1月29日	日経新聞	19面 銘柄診断(川崎汽船)で糸島がコメントしました
1月31日	テレビ東京	マネーの羅針盤 ブルベア羅針盤(コンパス)に糸島が出演しました

今月のSEEDCap情報

「朝かも」「昼かも」「夜かも」by 認定NPO法人かものはしプロジェクト

カンボジア・インドを拠点に、子どもが売られない世界を創るための活動を続ける認定NPO法人かものはしプロジェクト。今年度SEEDCap応援先となった村田早耶香さんが共同代表の同団体は、寄付・募金・ボランティアをどのように集めているのでしょうか。

その秘密を探るべく？イベント「夜かも」に参加してきました。平日の夜だということにお仕事帰りの社会人、学生で会場はいっぱい。普段なら日中の疲れが出てしまうこの時間帯に、代表村田さんの「なぜこの活動を始めたのか」のお話に参加者の皆さんが熱心に耳を傾けていたのがとても印象的でした。彼女が見たカンボジアの女の子たちの環境、その環境が生み出されてしまう経緯、また、なるべく短時間で成果をあげるべく「プロジェクト」と名付けた団体の活動内容についてなどを聞いていくうちに、「世界で起きていることを、自分たちには関係がないことはいえない」という想いが生まれてきます。同団体は、いろいろな人が参加しやすいように「朝かも」「昼かも」「夜かも」とイベントの時間帯にも工夫を凝らしています。そして、そこは、参加者ひとりひとりが何かできることを見つけて、一歩を踏み出せる場所になっています。

かものはしプロジェクトのイベントについては、どうぞこちらをご覧ください！

<http://www.kamonohashi-project.net/eventinfo/>



「子どもが売られる問題」をより多くの方に知ってほしいという村田さんの想いが込められた「夜かも」の様子

マーケティング部 馬越 裕子

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ～はじめて編～	2月3日(火)	19:00～21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	2月13日(金)	14:00～16:00	
はじめてのコモンズ～投資ビギナーズ編～	2月10日(火)	10:30～12:00	
	2月20日(金)	19:00～20:30	
	3月12日(木)	10:30～12:00	
パパとママのためのこどもトラストセミナー	2月24日(火)	10:30～12:00	
	3月20日(金)		
渋澤健新著出版記念セミナー 「渋沢栄一 愛と勇気と資本主義」	2月6日(金)	19:00～21:00	広島県広島市 (広島市まちづくり市民交流プラザ)
「コモンズ 30 ファンド」「ザ・2020 ビジョン」 ファンド説明会	2月21日(土)	13:00～15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	2月25日(水)	19:00～21:00	
	3月14日(土)	14:00～16:00	
くつろぎ BAR	2月18日(水)	18:00～20:00	
	3月18日(水)		
こどもトラストセミナー 「誕生を学ぶ」with 公益社団法人 誕生学協会	2月11日(祝・水)	10:00～12:00	東京都世田谷区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
		13:30～15:30	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

お知らせ



キャンペーンのお知らせ

「ザ・2020ビジョン」のファンド1周年&糸島の新著発売を記念したキャンペーンを実施いたします。
期間中、「ザ・2020ビジョン」を一括で20万円以上お買付いただいたお客様に糸島のサイン入り本を進呈いたします。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.common30.jp/files/uploads/201502-03_20v_cam.pdf

■ 今月のコモンズは！

こんにちは。マーケティング部の福本です。

2月は如月。語源を調べると諸説あるようで、寒さで着物をさらに重ねることから「着更着」と表現した、であるとか、気候が陽気になる季節なので「気更来」、草木が生えはじめる月で「生更木」などもあるそうです。また、レポート発行日である2月4日は立春。「寒さが明けて春に入る日」ですね。いずれにしても、寒さ厳しい中にも春の訪れを感じられる季節になってきました。

その春に、コモンズ投信では、毎年周年行事を行っております。今年は6周年。東京：4月5日(日)、大阪：5月30日(土)、名古屋：5月31日(日)を予定しております。東京の会場は九段下のイタリア文化会館。運用報告をはじめ、SEED Cap応援先の村田さんお話、企業との対話ブースでの交流等、お客様皆様との対話を深めるイベントにするべく、スタッフ一同心を込めて準備を進めております。詳細は弊社ウェブサイトに掲載していく予定です。皆様もぜひご予約を空けて、コモンズDAYを楽しみになさってください！

マーケティング部 福本 美帆

■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。

参加セミナー：はじめてのコモンズ



昨年末から、『「市場」ではなく「企業」を買う株式投資』を読んでいます。動機は、ウォーレン・バフェットの様な長期投資を日本株をしたいと思った事です。昨夜のセミナーでは、本に書かれていた内容の先のお話も聞くことができ、とても参考になり刺激を受けました。今後も、コモンズセミナーやくつろぎBARにも参加したいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

参加セミナー：「コモンズ30ファンド」、「ザ・2020ビジョン」ファンド説明会



ザ・2020ビジョンとコモンズ30ファンドの違いを知り、投資先の検討をしたくて参加しました。資産形成の考え方がよくわかりました。

はじめてのコモンズ～投資ビギナーズ編～に参加しファンド説明会にも出てみようと思いました。後半の話が興味深く、シスメックスの業績や、政策や景気見通しについても話が聞けてよかったです。

参加セミナー：コモンズ30塾『女性の活躍』セミナー コモンズ30ファンド投資先企業【セブン&アイ・グループ】から学ぶ



参加者の方々がどう考えているか、女性の活躍・登用の難しさ、または率直な意見を聞かせていただきたいと思い参加しました。Q&Aを含め、活発な意見が交わって良かったです。

ダイバーシティと投資判断の関係について興味があったため参加しました。かなり具体的にセブン&アイの話聞くことが出来良かったです。



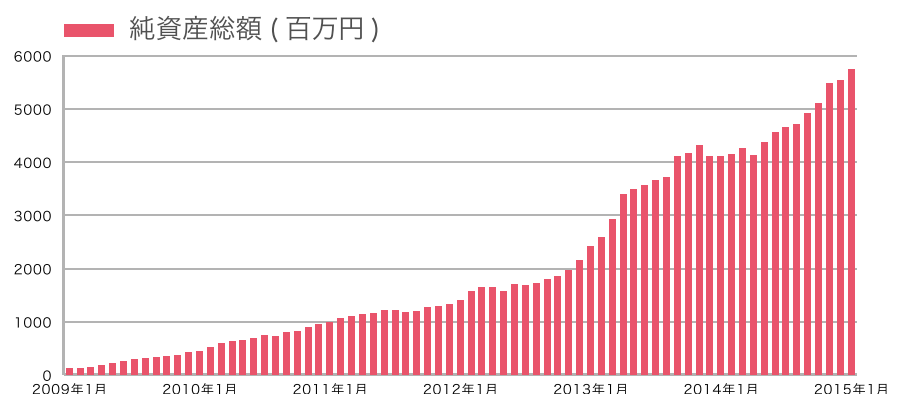
ダイバーシティのリーディングカンパニーであるセブン&アイの取組を他の投資先と比較するために知りたくて参加しました。藤本さんが質問に丁寧に答えてくれたことや、グループディスカッション形式が良かったと思います。

ダイバーシティと投資判断の関係について興味があったため参加しました。かなり具体的にセブン&アイの話聞くことが出来良かったです。

(2015年1月30日付)

顧客数	4926人 (+109)
うち積立	2980人 (+67)

()内は前月比



コモンズ流投資判断

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10～20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%～4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

■ コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年 1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)	■ メール
	03-3221-8730	commons-call@commons30.jp
◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。 ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。		
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2061 号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階		